

## 「宇宙を教育に利用するためのワークショップ」発表者募集要項

2022年2月初旬にアメリカ・ヒューストンにて開催される「宇宙を教育に利用するためのワークショップ」(Space Exploration Educators Conference : SEEC)へ参加し、日本の教育現場において実践されている「宇宙」を題材とした指導方法・事例について、発表<sup>\*</sup>していただける方を2名程度募集いたします。

発表の際はJAXAからサポートを行い、事前の英語発表練習会なども設定しますが、当日の発表自体はすべて各自英語で実施していただきます。

**※発表時間は約25分を想定して、内容には演示実験などの実演を含んでください。なお、発表・演示実験は室内で行えるものとします。**

**(演示の聴講者は毎年約30名となります。)**

### 1. 応募資格

- ・ 現在、幼稚園・保育園・小学校・中学校・高等学校いずれかの教職にある方(担当科目は問いません。)
- ・ 日本国内で活動をしていること

※外国籍の方でも可。ただし、外国籍であることが理由で追加手続き・費用が発生する場合は自己負担とする。

- ・ 期間中の派遣について所属長の承諾を得られること
- ・ 選考において、JAXAが指定する期間(4項、5項を参照)にオンライン面接に対応できること
- ・ 選考通過後の事前調整会(※)に参加できること

※第1回を2021年9月26日(日)、第2回を同年12月19日(日)、両日もJAXA相模原キャンパスにて開催予定

- ・ 英語でコミュニケーションができること  
(選考に当たって英語力は問いませんが、ワークショップ及び現地での交流・意見交換などは全て英語で行われます。発表の際はJAXAからサポートを行い、事前の英語発表練習会なども設定しますが、発表自体はご自身で英語にてプレゼンテーションをしていただきます。発表原稿については、JAXA側にて英訳・ネイティブチェックをいたします。)
- ・ 過去に同プログラムにおいて派遣経験がないこと

### 2. 派遣期間およびスケジュール(予定)

2022年1月31日(月)～2022年2月8日(火)

※国際情勢、予算等の状況により、本プログラムを中止または変更する可能性があります。

※SEEC2022がオンライン開催になった場合、現地派遣は行わず日本国内か

ら参加・発表をします。

【スケジュール】

1月31日(月)	日本発(昼間) ヒューストン着(夕方)
2月1日(火)	JAXA ヒューストン駐在事務所にて準備・演示
2月2日(水)	現地校にて演示・交流
2月3日(木)	SEEC1 日目
2月4日(金)	SEEC2 日目
2月5日(土)	SEEC3 日目
2月6日(日)	日本語補習校にて演示・交流
2月7日(月)	ヒューストン発(早朝)
2月8日(火)	日本着(夕方)

※一部調整中のため変更になる可能性があります

3. 応募書類

応募される方は、以下の書類をご提出ください。

- (1) 添付の申し込み用紙(様式1)  
※様式内に書ききれない場合は、資料を添付することも可能です。
- (2) 履歴書
- (3) 所属校代表者からの派遣承諾書(様式自由)
- (4) ワークショップでの演示を想定した発表資料(日本語で可・形式はパワーポイントとする)

以下の提出は任意です。

- (5) 演示実験の映像等発表を補足するもの

【応募書類提出先】

※応募書類の提出は、郵送のみとします。

※応募書類の封筒には、赤字で「**応募書類在中**」と記載してください。

※応募書類については返却いたしませんので、予めご了承ください。

■提出先

〒252-5210 神奈川県相模原市中央区由野台3-1-1

宇宙航空研究開発機構(JAXA) 宇宙教育センター内

「宇宙を教育に利用するためのワークショップ」発表者募集事務局 宛

【応募書類締切】

**2021年8月11日(水) 消印有効**

※締め切り後の応募書類は原則として受け付けません。ご不明点やご質問はお早めに、事務局(JAXA 宇宙教育センター メール: gakkou\_edu@ml.jaxa.jp)までご連絡ください。

#### 4. 選考方法

- ・ 一次選考(書類審査)、二次選考(オンライン面接による審査)を経て決定する。
- ・ 二次選考の日程は、8月30日(月)～9月1日(水)の間で JAXA が指定するが、応募者の都合も考慮して決定する。面接の所要時間は 15 分程度。

#### 5. 選考スケジュールおよび結果の通知

8月下旬	一次選考結果通知(通過者のみ電話連絡)
8月30日(月)～9月1日(水)	二次選考実施
9月2日(木)～9月3日(金)	二次選考結果通知(通過者のみ電話連絡)
9月中旬	選考結果の書類送付(応募者全員)

※選考結果は宇宙教育センターホームページで公表する予定です。選出された方は、所属学校名、氏名が掲載される旨、あらかじめご承知おきください。

#### 6. 費用

発表者に対しては、JAXA 規程に基づき JAXA が以下の費用を負担します。

- (1) 事前調整会参加にかかる費用(自宅-JAXA 相模原キャンパス(JR 淵野辺駅)間の単純往復交通費)  
※遠方の場合、宿泊先として JAXA 相模原キャンパス内のロッジを提供します。
  - (2) JAXA 指定の航空券(エコノミーチケット/自宅最寄の国内主要国際空港-ヒューストン国際空港間単純往復航空券)
  - (3) 自宅-自宅最寄の国内主要国際空港間の往復交通費  
※遠方の場合、必要に応じて国内宿泊費を支給します。
  - (4) 現地宿泊費(宿泊先は JAXA が指定します。)
  - (5) ワークショップ参加費
  - (6) ESTA 申請料金 14 ドル(2021 年 4 月時点)
  - (7) 海外旅行傷害保険加入料
  - (8) 現地で使用する教材、教具等(発表者個人が所有するものは除く)
- ※(1)、(3)、(4)、(5)、(6)は原則立替払いとし、後日 JAXA より口座振込みさせていただきます。

(注) 以下にかかる費用は参加者の自己負担とします。

- 1) 海外旅行傷害保険加入料(任意追加分)
- 2) パスポート発行手数料
- 3) 派遣期間中の怪我・疾病等に伴う諸費用
- 4) その他、現地での食事・買い物の費用等
- 5) 外国籍であることが理由で発生する追加手続き・費用

## 7. 選考基準

以下の点に注目し、選考させていただきます。

- (1) 演示方法や教材選び、活用方法などに独自の工夫があること。
- (2) 演示実験などで用いる材料が、米国などでも同様のものが調達可能であること。
- (3) 帰国後の活動計画が具体的かつ実施の見込みがあること。
- (4) 教育とのつながりが明確になっていること。
- (5) 演示・発表を併せて25分程度でできること。
- (6) 講演形式ではなく実技をとまなうこと。また、どちらも室内での実施が可能であること。(火気等の危険物を扱うような演示は出来ません。)
- (7) 発表内容が国際的に汎用なものであること(北半球の事象など地域を限定するものでないこと。)
- (8) 発表内容及び演示で使用するもの等が場所を限定しないこと(当日の会場の広さ、明るさ等実施場所に関する条件は指定できないものとしてお考えください。)

## 8. 派遣後について

- ・ SEEC 派遣終了後、ワークショップ参加報告書を提出いただきます。
- ・ 本ワークショップに参加された経験や得られた知見を、同年度、若しくは翌年度中に授業等に活用し、その結果を報告していただきます。
- ・ 本ワークショップに参加された経験や得られた知見、またそれらをもとにした教育現場への活用実績について、同年度、若しくは翌年度中に研修会・教育サークル等での発表や紙面による報告を通じ、成果の共有を図っていただき、その状況を報告していただきます。
- ・ JAXA の各種宇宙教育活動へのご協力をお願いすることがあります。(翌年度の SEEC 事前調整会への参加、宇宙教育シンポジウムの参加など。)

以上